

アイ・シーたんなんだより 公立丹南病院



看護フェアが5月3日に開催されました

新人看護職員育成に携わって

公立丹南病院 看護部長 坂下いくみ



最近の医療を取り巻く社会的環境は医療技術の進歩や患者様の高齢化、平均在院日数の短縮などから複雑となり、看護師の責任・役割も多様化してきています。そのため、新人看護師は

業務に慣れるのにかなりの努力を要し、新人看護師の離職へと繋がります。そのような新人看護師を守り、育てていくには「期待」と「安心」がとても大事になります。

教育すれば伸びると期待し続けること。人と人がかかわる職業では、安心できる人間関係を整えることで知識や技術の習得に進むことができるといわれています。

当院は、毎年5〜10名の新人看護師が就職してきます。新人看護師の最近の傾向として、とても素直で真面目ですが、患者様の細やかな配慮に気づかないことがあります。そのため、新人研修では実際に入院を体験し、患者様の立場になって看護を考える、患者様の人権の尊重について考える研修などを行っています。その他、AEDなどの救急研修、モデル人形を使った注射や採血の実施、輸液ポンプ・心電図モニターなどの医療機器の取り扱い、看護記録の方法、オーダーリングシステムの実際、感染防止や接遇研修・薬剤の取り扱いなどほぼ毎月のように研修を行っています。

1年間の締めくくりに、「私の考える看護」の発表会と1年間新人看護師に携わってきたプリセプター（指導係）の「私の指導観」についての発表会を行っています。両者の学びや成長を確認し、「本当によく頑張った」と感動場面も多々あります。この感動を味わえることが、私たち担当者にとって、翌年の新人看護師研修への励みになります。

今後とも病院全体で協力度体制を整え、新人を温かく育てる気持ち大切に、安心して学べる環境を提供し、医療の安全の確保、看護の質を維持・向上できるように、努力していきたいと思えます。

リハビリテーション室より

リハビリテーション室 室長
四谷 昌嗣



リハビリテーション室では、開院当初より、病気になって間もない方や手術後早期の方などを中心とした、いわゆる急性期の医療・障害に対して取り組んできました。

昨年度はスタッフは、PT 5名・ST 1名・助手 1名の計 7名で、施設基準が、脳血管疾患等(Ⅱ)・運動器(Ⅰ)・呼吸器(Ⅰ)でした。

今年度はOT部門を新設するとともにOTを 4名増員し、PT 5名・OT 4名・ST 1名・助手 1名の計 11名となり、施設基準も脳血管疾患等では(Ⅰ)を取得し、総合的なリハビリテーションが可能な施設となりました。

業務内容は、今まで機能訓練室での治療が主体でした。これからは、病棟

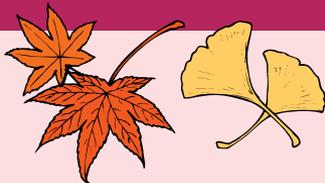
内での申し送りなどに積極的に参加することで看護師とのコミュニケーションを密にし、患者さんの日常生活動作の早期獲得と向上を図り、早期退院に向けて取り組んでいきたいと考えています。

また、病院内に^{とど}留まらず、退院後の援助として、在宅での機能・能力維持という点から、訪問リハビリテーション事業などにも目を向け、地域により密着したリハビリテーションの実践を目指していきたいと思ひます。

● 用語解説 ●

PT……理学療法士 (Physical Therapist)
OT……作業療法士 (Occupational Therapist)
ST……言語聴覚士 (Speech Therapist)

医学看護公開 教育セミナー 開催のお知らせ



昨年の医学看護セミナーの様子

丹南病院では、院内研修も活発に行われていますが、毎年秋「今年は10月6日土曜午後2時」に鯖江市嚮陽会館多目的ホールで、地域の医療関係者を対象に上記セミナーを開催しています(入場無料)。東京まで行かないとなかなか聴けないような著名な医学看護関係者を鯖江にお招きして、ご講演いただいております。

5回目になる今年は、特定非営利活動法人NPOこのゆびと一まれ代表の惣万佳代子先生に

よります「地域で生きる(医療・看護の役割)」ならびに、国際医療福祉大学付属三田病院副院長・国際医療福祉総合研究所長・同大学大学院教授の武藤正樹先生によります「患者満足と病院経営」の2題の講演を予定しています。医学看護をとりまく環境は年々厳しくなっており、生涯研修による自己研鑽はとても大切です。講演会2題で、学問の秋にふさわしいひと時をお過ごしいただくのはいかがでしょうか？ 多くのご来場をお待ちしております。 教育研修委員会

公立 丹南病院

〒916-8515 福井県鯖江市三六町1丁目2-31

公立 丹南病院

TEL:0778-51-2260 FAX:0778-52-8620
ホームページ: <http://www.jadecom.or.jp/jadecomhp/tannan/html/>
メールアドレス: tannan-info@jadecom.or.jp

通所リハビリセンター アイ・シーなごみの里

TEL:0778-51-5234 FAX:0778-51-8242
福祉車両による送迎も行っております。

〒916-0021 福井県鯖江市三六町1-3-16-106

公立 丹南病院 居宅介護支援事業所

TEL:0778-52-2050 FAX:0778-52-2151
介護保険のことなら、なんでもご相談ください。
(車椅子・ベッドのレンタル、住宅改修など)

公立 丹南病院 訪問看護ステーション

TEL:0778-52-2050 FAX:0778-52-2151
ご本人だけでなく、支えているご家族もサポートします。

ホームページが
リニューアル!!

